

平成28度 事業報告

平成28年4月 1日

平成29年3月31日

地場産業振興センターとしての原点となる地場産業の振興を基本としつつ、観光協会事務局融合、観光地域づくりプラットフォーム「やまがた長井観光局」事務局など、新たな業務に取り組む初年度となることから、事務局体制の整備を行うとともに関係機関との調整を十分図りつつ積極的に業務を推進してきた。

平成29年4月21日オープン予定の観光交流センター「川のみなと長井」については、平成28年12月指定管理者として指定された。市担当課とともに運営基本計画策定に取り組むとともに、TAS内物産館、市民直売所菜なポートのあり方について、関係者との協議を進めてきた。

地場産業の振興においては、物産館機能の一層の充実を図り、やまがた長井観光局の滞在交流型旅行商品と連携した取り組みを進めるとともに、観光交流センターでの物産販売に向けて商品構成の再構築を図った。併せて、2万件を超えるふるさと納税お礼品を活用した地場製品のPRにも積極的に取り組んできた。市内製造業を支える人材育成に寄与するため、ものづくり人材育成事業に取り組むとともに、マイクロマウス技術普及を通してロボット産業への可能性探ってきた。地域農産物の振興とブランド化を目指した市民直売所「おらんだ市場菜なポート」の運営は順調に推移しており、生産農家、関係機関との連携を推進してきた。

東京事務所を活用した首都圏での販路拡大事業は、これまでの成果や問題点を整理した上で、長井市のシティプロモーション事業との連携を図りつつ事業を推進してきた。

観光事業への取り組みでは、「やまがた長井観光局」の事務局として、組織体制の確立を目指すとともに滞在交流型旅行商品開発・販売を通して認知度の向上に努めた。また、長井市観光協会事務局を融合して初年度となることから、観光協会役員、会員の理解が得られる取り組みを進めている。

老朽化が進んでいる施設については、中心市街地活性化計画の事業として位置づけられたことから、市と連携して支援メニューを活用し、商工会議所、山形県信用保証協会とともに改修事業の具体化につなげるため、施設診断業務をTASの設計を手がけた設計事務所に委託した。

市からの運営費補助金については、一般財団法人として一層の減額に努めることが求められており、収支の改善は重要課題と捉えて、収益事業においてはコスト管理を確実にを行い一層の収支改善を図るとともに、管理運営コストが捻出できない状況にある施設営業事業においては、維持管理費の削減、施設利用率の向上を図った。

1. 人材育成事業

(1) 置賜ものづくり地域創生支援事業(山形県・長井市補助事業)

企業の若手人材・学生を対象として産学官連携(山大サテライト活用)による人材育成を目指した。地域のものづくり企業の強みであるメカトロニクスや機械加工分野におけるビジネスチャンスの拡大、ものづくり力の向上、次代のものづくりを担う人材の育成を推進し、厚みのあるものづくり地域の創生を支援した。

●ものづくりビジネスビジネスチャンスの拡大

1) 「高校生最先端の研究・開発に取り組む企業の視察研修」

*対象 長井工業高校生

*内容 茨城県京三電機(株)の工場見学研修、若手社員との懇談を行い、大手最先端技術等に触れる機会の創出と、興味・動機づけを図った。

2) 講演会「3Dプリンターを活用したものづくり初級編」

*対象 市内若手技術者等

*内容 タス2Fインキュベーション施設に設置した3Dプリンターを活用し、ものづくりの動向と有効活用についての講習会を開催した。

●次世代ものづくりを担う人材の養成

1) 山形大学工学部研究室体験学習

*対象 長井工業高校生

*内容 大学研究室での研修、および研究活動を体験した。

2) 産業用ロボットを活用した講演会及び情報交換会の開催

*対象 長井工業高校生、長井工業高校教諭、市内若手技術者

*内容 長井工業高校内に設置されたデンソーロボットを活用し、学生向け、教諭向け、若手技術者向けの三部構成の講演及び実務講座、併せて講師と市内若手技術者との情報交換会を開催した。

3) ものづくり産業視察研修 ～台湾プロジェクト研修で訪問するグローバル企業を知る～

*対象 長井工業高校生

*内容 グローバル人材育成の一環として、ものづくり産業のグローバル化について理解を深めるため、域内企業先端技術の視察研修を行った。（・ケミコン山形、・ASEジャパン株式会社、・山形大学X EV飯豊研究センター）

●ものづくり技術力の向上

1) 社会人向けシーケンス講座

*対象 市内若手技術者（初級者、レベルアップを目指す昨年度参加者）

*会場 長井工業高等学校実習室

*講師 長井工業高等学校教諭

*参加者 5名

*期日 9月14日・21日・28日、10月5日・19日の5回

*内容 シーケンス制御の考え方、応用演習、PLCプログラミングなど

※PLCは、Programmable logic controller の略称

(2) マイクロマウス技術普及啓蒙事業

1) 小学生を対象とした講習会「少年少女ロボットセミナー&実験教室」の開催

2足、4足歩行ロボットの製作を通してものづくりの楽しさや難しさを体験する中で、創造力と探究心を養い、向上意欲を図る。また、科学への興味と関心を高めるため実験教室も併せて開催した。

指導は、長井工業高校やボランティアの協力を得て行い、内部指導体制の強化とセミナーの充実を図った。

●少年少女ロボットセミナー&実験教室

*期日 12月23日(火)

*会場 TASコンベンションホール

*内容 4足歩行ロボット又は6足歩行ロボット製作、メロディー時計の製作・作曲

*参加者 4足歩行ロボット(18名)、6足歩行ロボット(10名)、メロディー時計(35名)

*指導者 芝浦工業大学名誉教授 春日智恵氏、長井工業高校教諭・生徒、ボランティア

2) 技術交流会の開催

マイクロマウス委員会東北支部の協力を得て、マイクロマウス技術及びロボット技術の講習会を開催して、技術の普及とレベルアップを図った。併せて、ロボット関連企業技術者との交流を通して市内企業と接点を持つ機会を多く作り、コネクションの充実を図った。

●マイクロマウス製作講座(第1回)

*期日 7月23日(土)～24日(日)

*会場 TASアイリス

*内容 マイクロマウス製作(制御技術)講座

*講演 探索済み区画を加速する

スラロームを実装する

*講師 (株)アールティ 青木政武氏

*参加者 東京、仙台、新潟、市内企業等マイクロマウス製作者等(15名)

●マイクロマウス製作講座(第2回)

*期 日 10月8日(土)
 *会 場 TAS講習室
 *内 容 大会直前最終調整会
 *参加者 市内マイクロマウス製作者等(7名)

3) 第29回マイクロマウス東北地区大会

東北地区に限らず全国のトップレベルが集う大会を目指して関係者に働きかけを行うことで、東日本各地から数多くの参加を得た。また、次年の第30回記念大会のプレ大会としてPR企画を立案し、多くの参加を働きかけるとともに、地元からの参加マウスを増やすため、技術交流会などを通して意欲ある製作者への支援を行った。

大会終了後に交流会を開催することで、マイクロマウスについての情報交換を深めてもらうとともに、地域のPRを積極的に行った。

*期 日 10月9日(日) 9時～ ※試走会は、8日(土) 午後1時～
 *会 場 TASバンケット
 *参加台数 ・マイクロマウスクラシック競技フレッシュマンクラス 14台
 ・マイクロマウスクラシック競技エキスパートクラス 26台
 ・マイクロマウスハーフサイズ競技 17台

4) ロボワン東北大会(ナガレンジャー・ファイティングフェスタ)の開催

産業振興事業として若手技術者と産学連携を図り、新たな事業模索を図った。また、マウス、ロボワンの括りにかかわらず活動していく若手企業人、技術者など輪を広げた。大会においては、節目の第15回大会、また全日本大会後10年を迎える記念大会を企画開催した。

*期 日 2月4日(土)
 *会 場 TASコンベンション
 *内 容 ロボットかるた、ロボットバトル、ロボットサッカー
 *出場台数 11台

2. 地域活性化事業

(1) 地域活性化事業

地域活性化及びタスの活性化による物産販売等収益の拡大を目指して、各種のイベントを展開した。

●けん玉ペインティング

*参加者 小学校(436名)、中学校(78名)、高校(52名) 計566名
 *審査会 一次審査会 7月11日(月) 二次審査会 9月20日(火)
 *作品展示 タス 11月9日(水)～13日(日)、ギャラリー停車場 1月17日(火)～22日(日)
 *表彰式 11月13日(土) (長井支部表彰3名、全国コンテスト入選者34名)

●元旦祭、書き初め大会

*期 日 元旦祭(1月1日)、書き初め大会(1月2日)
 *内 容 元旦祭：ふれあい広場(風花の民演舞・けん玉パフォーマンス・餅振る舞い)、高玉芝居など
 書き初め大会：市内書道塾及び市内小中学に案内
 *参加者 92名
 *展示等 TAS展示ホール 1月18日(水)～22日(日)
 ギャラリー停車場 1月24日(火)～29日(日)
 *表彰式 1月21日(土) (特別賞10名)

●雪灯り回廊まつり

*期 日 2月4日(土)

*内 容

タス内入居団体との連携のもと、悪天候でも消灯しないようペットボトルを利用するなどの工夫を凝らし、国道287号沿いと、今年は新たに最上川フットパス手前の堤防階段まで灯りをつないだ。また、雪灯り回廊実行委員会主催の「スタンプラリー」においては、当選者の副賞「長井特産品」を協賛し喜んでいただいた。

*タスでの取り組み

- ・第15回ナガレンジャー・ファイティングフェスタ同時開催
- ・スタンプラリーの協賛
- ・物産館延長営業
- ・コーヒーサービス（シャロア）

3. 情報発信事業

(1) 地域情報化情報発信事業

トップページをリニューアルすることで集客力向上と充実を図る。きめ細かい情報提供を行い、魅力アップを図るとともに、ブログやSNSなど即時性をいかし、タイムリーな情報発信に努めた。

(2) ながいファン倶楽部運営事業

長井に訪れるリピーターや新たな観光客確保を目指し、長井の観光やイベント情報、特産品等「魅力ある長井」を積極的に情報配信した。8年目を迎えるにあたり、新たなアイデアを創出し、応援していただける会員数2,000人を目指す。また、長井市ふるさと応援寄附記念品(返礼品)を受けとられた方々が、長井市の商品を非常に高く評価してくださり、ながいファン倶楽部へ入会していただくなど、違う側面からの応援も増えている。このような好機や状況をすばやく捉え、的確な情報配信に努める。併せて、ふるさと長井しあわせ応援団や地域おこし協力隊との連携など積極的に参画し事業を展開した。

*3月31日現在、会員数 2,028人

(内、ダイヤモンド会員 4名、プラチナ会員 15名、特別会員11名、一般会員32名)

*HPでの情報発信

- ・ブログの掲載(ほぼ毎日更新)
- ・メールマガジンの配布(月2回)

4. 需要開拓事業（物産販売事業）

(1) 物産館事業

① 物産館売上(円)

	平成28年度	平成27年度	前年対比
4月	3,766,973	3,635,640	131,333
5月	4,851,852	4,666,225	185,627
6月	2,911,661	2,647,223	264,438
7月	3,391,862	3,607,491	△215,629
8月	5,271,367	5,663,712	△392,345
9月	2,646,844	3,271,338	△624,494
10月	3,678,694	2,946,739	731,955
11月	2,642,428	3,361,539	△719,111
12月	4,532,596	5,066,628	△534,032
1月	2,770,440	3,122,250	△351,810
2月	2,659,148	2,435,438	223,710
3月	3,410,736	3,780,636	△369,900
合計	42,534,601	44,204,859	△1,670,258

② 外販実施状況(全国地場産業振興センター応援販売等を含む)

	平成28年度	平成27年度	前年対比
ネット売上	2,093,501	1,876,227	217,274
外販	1,561,982	2,120,962	△558,980
東京外販等	2,153,982	2,756,183	△602,201
各地場産	1,444,839	1,789,200	△344,361
ワゴン販売	439,650	161,100	278,550
DM売上	8,726,065	7,339,362	1,386,703
内ネット売上	386,957	775,224	△388,267
ふるさと納税お礼品	166,603,998	185,287,699	△18,683,701
販売手数料等	356,350	384,166	△27,816
合計	183,380,367	201,714,899	△18,334,532

●全国地場産業振興センター等委託販売

- ・ ハーベストの丘農産物直売所「またきて菜」 通年委託販売
- ・ 7月 9日(土)～10日(日) 桐生地域地場産業振興センター
- ・ 9月、3月 福山暁の星女子中学・高等学校 バザー
- ・ 10月15日(土)～16日(日) 堺市産業振興センター
- ・ 10月 8日(土)～ 9日(日) 今治地域地場産業振興センター
- ・ 11月12日(土)～13日(日) 山口・防府地域地場産業振興センター
- ・ 11月19日(土)～20日(日) 和歌山地場産フェア
- ・ 11月19日(土)～20日(日) 備後センター「じばさんフェア2016」
- ・ 12月10日(土)～11日(日) 桐生地域地場産業振興センター
- ・ 2月11日(土)～12日(日) 堺市産業振興センター

●その他の物販事業

- ・ 4月15日(金)～4月25日(月) 久保桜売店
- ・ 5月14日(土)～15日(日) フラワー都市物産販売(山口県萩市)
- ・ 6月15日(水) あやめまつりPR物産販売(山銀本店前)
- ・ 6月23日(木)25日(土)26日(日) 読売タイアップツアー文教の杜物産販売
- ・ 6月25日(土)～26日(日)あやめにぎわい市物産販売(あやめ公園内あやめ会館前)
- ・ 7月 2日(土) 全国サッカー大会長井大会(長井市置賜生涯学習プラザ)
- ・ 8月27日(土)～28日(日) 麻布十番納涼祭り おらがくに自慢(東京都港区麻布十番)
- ・ 10月16日(日) 長井マラソン大会物産販売(長井市置賜生涯学習プラザ)
- ・ 10月25日(火) 交通安全県民大会(長井市民文化会館)
- ・ 10月30日(日) 祭りゆうき物産販売(茨城県結城市)
- ・ 11月26日(土)～27日(日) 読売タイアップツアー長井駅前物産販売

●職場体験受け入れ

長井北中学校 第3学年 3名 9月8日(木) 物産館店内研修 (POP作成・包装等)

③ 首都圏内外販実施状況

●池上本門寺朝市等

大田区池上の池上本門寺参道で行われる朝市などに出店した。東京事務所が主体となって菜なポート、市内業者が出張して販売した。

- ・ 4月17日(日)、5月15日(日)、6月19日(日)、9月18日(日)、10月16日(日)、11月20日(日)
12月18日(日)、3月19日(日)
- ・ 10月11日(火)～12日(水) 池上本門寺御会式
- ・ 10月16日(日) これぞ長井の芋煮会 蒲田駅西口広場
- ・ 2月26日(日) 池上梅園『梅まつり』
- ・ 3月18日(土) 池上本門寺 雪灯り回廊時物販

●その他の物販事業

- ・ 4月16日(土)～17日(日) 蒲田行進曲フェスタ
- ・ 8月 7日(日) 蒲田駅西口トマトフェスタ

- ・ 8月26日(金)～27日(土) 梅屋敷商店街夏まつり
- ・ 9月 6日(火) 長井北中学校修学旅行「あやめんご in 梅屋敷」販売体験
- ・ 9月 7日(水) 長井南中学校修学旅行「だがしや楽校 in 蒲田西口広場」販売体験
- ・ 9月25日(日) 芝浦運河まつり物販
- ・ 10月 8日(土) ふるさと応援長井会設立総会時物販
- ・ 10月15日(土)～16日(日) おおた商い観光展2016
- ・ 10月22日(土)～23日(日) 蒲田西口イベント「秋の収穫祭」
- ・ 10月22日(土) 東京鷹桜同窓会時物販
- ・ 12月23日(祝金) 蒲田クリスマスコンサート

(2) 特産物普及振興事業

① ショッピング事業

ショッピング事業の利用者は高年齢層でインターネットの利用が難しい方も多いため、ネットによる販売と並行して通販チラシも発行している。

- * 通販チラシ初夏号発送(4月27日) 909通 さくらんぼ、笹巻き、うす皮丸なす漬け等
- * 通販チラシ初秋号発送(7月27日) 936通 米、どだれ芋、あけび、秘伝豆等
- * 通販チラシ秋冬号発送(10月12日) 917通 ラ・フランス、りんご、のし餅等

② ふるさと納税関係

● ふるさと納税のお礼品の受注、発送

- * 発送数 24,179件(4月～3月)
- * 販売額 145,124,086円(他に送料 21,479,912円)
- * 内 訳(主な品物)
 - ・ さくらんぼ：2,321件
 - ・ シェインマスカット：1,790件
 - ・ 野川清流米：957件
 - ・ J A米(つや姫はえぬぎ)：432件
 - ・ ラ・フランス・りんごセット：1,059件
 - ・ 馬肉(馬刺し、馬刺し&馬肉チャシューセット)：326件
 - ・ 米沢牛(ステーキ、しゃぶしゃぶ、焼き肉)：8,195件
 - ・ ニコンレンズ：31件
 - ・ ふどう：2,288件
 - ・ すいか(小玉・大玉)：1,855件
 - ・ 遠藤さん米(つや姫、食べくらべセット)：1,142件
 - ・ ラ・フランス：531件
 - ・ りんご：415件
 - ・ 草岡ハム：726件
 - ・ 米沢牛ギフト券：373件
 - ・ けん玉：320件
 - ・ プロジェクター：21件

(3) 市民直売所運営事業

- ### ① 運営体制
- ・ 部長(1名) ・ 店長(1名) ・ 臨時職員(4名) ・ パート職員(1名)
 - ・ 学校給食担当臨時職員(1名)

② 登録者等

平成22年4月16日の開設時は、市内3直売施設からの登録と個人登録で運営協議会を組織しスタートした。平成25年4月1日から地場産業振興センターが全責任を負う運営となり、平成26年4月1日から全て個人登録とする形態に移行した。平成28年4月1日現在の登録出荷者は189名で、地場産業振興センターと出荷者代表で運営委員会を組織し、交流会を開催するなど連携を図っている。

③ 月別売上

売上は、4月から7月まで前年比200万円超の月もあり順調に推移した。8月、9月は鈍化したものの、10月から1月は極めて高い伸びを示した。しかし、天候の悪化もあり、2月以降客数の減少が見られ気がかりとなっている。

月	H28売上	H28累計	H27売上	前年同月比較	前年累計比較
4月	15,182,308	15,182,308	13,241,260	1,941,048	1,941,048
5月	17,682,633	32,864,941	15,587,004	2,095,629	4,036,677
6月	16,457,498	49,322,439	13,884,674	2,572,824	6,609,501
7月	15,276,098	64,598,537	14,156,239	1,119,859	7,729,360

月	H28売上	H28累計	H27売上	前年同月比較	前年累計比較
8月	17,823,562	82,422,099	17,298,085	525,477	8,254,837
9月	19,541,595	101,963,694	19,256,782	284,813	8,539,650
10月	21,901,380	123,865,074	18,556,154	3,345,226	11,884,876
11月	18,029,947	141,895,021	14,024,084	4,005,863	15,890,739
12月	19,516,065	161,411,086	16,302,954	3,213,111	19,103,850
1月	11,286,083	172,697,169	9,372,991	1,913,092	21,016,942
2月	11,712,006	184,409,175	11,553,322	158,684	21,175,626
3月	14,544,265	198,953,440	14,814,086	△269,821	20,905,805
合計	198,953,440		178,047,635	20,905,805	
平均	16,579,453		14,837,303	1,742,150	

④ 来店人数 & 客単価

月	H28人数	H27人数	前年度比較	H28客単価	H27客単価	前年度比較
4月	12,070	10,902	1,168	1,257	1,212	46
5月	13,532	12,222	1,310	1,307	1,275	31
6月	12,582	10,920	1,662	1,295	1,260	36
7月	12,417	11,097	1,320	1,208	1,256	△48
8月	13,973	13,562	411	1,255	1,250	5
9月	14,885	14,471	414	1,293	1,297	△5
10月	16,599	14,173	2,426	1,287	1,242	45
11月	13,785	11,012	2,773	1,280	1,235	45
12月	13,151	11,218	1,933	1,460	1,419	40
1月	8,999	7,941	1,058	1,220	1,124	96
2月	9,256	9,667	△411	1,234	1,160	74
3月	10,937	11,586	△649	1,320	1,276	44
合計	152,186	138,771	13,415			
平均	12,682	11,564	1,118			

(4) 首都圏販路確立及び首都圏民交流事業

1) 東京事務所運営事業

東京事務所は、JR蒲田駅西口に長井市東京事務所と併設して3年目の事業を展開した。長井市では、東京事務所顧問として櫻井政人氏を委嘱している。

*住所 東京都大田区西蒲田8-3-6 JR蒲田駅から徒歩約3分

*事務所面積 約45㎡

*体制 顧問(1名)&アドバイザー(2名)
臨時職員(1名)、パート職員(1名)

*主な取組

- ・事務所スペースを活用した物産販売、工芸品の展示
- ・「ふるさと応援長井会」事務局業務支援
- ・ドン・キホーテ大森山王店長井コーナー運営業務
- ・4/16(土)~17(日) 蒲田行進曲フェスタ
- ・8/7(日) 世界のトマトフェスタ出店
- ・8/18(木)~19(金) アグリフード出展者支援
- ・8/26(金)~27(土) 梅屋敷商店街盆踊り出店
- ・9/6(火) 長井北中学校あやめんご(梅屋敷商店街)
- ・9/7(水) 長井南中学校だがしや学校(JR蒲田駅西口)
- ・9/25(日) 芝浦運河まつり出店
- ・10/16(日) おおた商い観光展、大芋煮会(JR蒲田駅西口)
- ・10/22(土)~23(日) JR蒲田駅西口イベント秋の収穫祭
- ・12/23(金) kamataクリスマスコンサート

- ・ 2/26(日) 池上梅まつり
- ・ 3/18(土) 雪灯り回廊in池上本門寺

5. 施設営業事業

施設の管理運営を円滑に進めるため、T A S 内団体の調整会議を開催している。本年度は、特に懸案となっていた高圧ケーブル更新工事、ボイラ制御盤交換等の改修を実施した。空調関係、電気関係の設備が老朽化していることから、T A S ビル診断業務を設計事務所に委託した。

施設では、3階の雇用創造協議会事務所として使用していた部屋を「みずは」として貸し出しを行うとともに、同階南側のロボット研修室をJ A N の研修室として貸し出した。

また、物産館のインキュベーション施設への改修に伴い、1階展示ホールをやまがた長井観光局事務所と物産館に模様替えを行った。

①月別施設使用料実績(単位:円)

月	平成28年度	平成27年度	前年対比
4月	1,933,942	2,277,007	△343,065
5月	1,529,266	1,666,753	△137,487
6月	1,904,080	2,038,219	△134,139
7月	2,052,958	1,844,143	208,815
8月	1,305,814	1,550,221	△244,407
9月	1,637,968	1,832,576	△194,608
10月	1,997,932	1,789,711	208,221
11月	1,755,472	2,382,145	△626,673
12月	1,781,392	1,585,172	196,220
1月	1,361,704	1,552,759	△191,055
2月	1,886,584	1,878,541	8,043
3月	1,948,036	1,727,575	220,461
合計	21,095,148	22,124,822	△1,029,674

②月別会議室等使用状況(単位:回)

《月別利用状況》

※H27は眺望ホールの利用がある。

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		上期計	
	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27
コンベンション	2	3	3	5	9	11	8	5	4	5	5	6	31	35
バンケット	1	7	9	11	10	4	12	11	3	4	8	9	43	46
コバ&バケ	3	4					1	2					4	6
展示ホール	3	5	10	4	2	3		1					15	13
プレルーム	9	13	14	18	14	23	13	19	19	22	13	16	82	111
さくら	14	15	14	18	8	22	18	19	9	16	12	16	75	106
かすり	7	12	8	17	11	14	10	6	5	14	12	11	53	74
アゼリア	19	20	19	22	25	25	20	30	17	14	19	15	119	126
アイリス	16	16	15	12	14	14	20	12	8	5	7	9	80	68
山里	6	5	6	8	5	6	7	4	3	4	6	2	33	29
フュージョン	9	8	6	5	3	6	6	6	3	4	3	2	30	31
みずは									9		10		19	
総計	89	110	104	120	101	128	115	116	80	90	95	86	584	650

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27
コンベンション	7	7	7	11	9	8	13	8	5	4	8	6	80	79
バンケット	14	13	10	15	9	8	10	10	10	9	10	7	106	108

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27
コベ&バケ		1	2	3	1			2	1	3			8	15
展示ホール		8		4		3		11					15	39
プルルーム	14	26	20	27	22	16	17	18	13	9	25	12	193	219
さくら	11	20	11	22	8	14	8	8	13	16	13	20	139	206
かすり	5	15	14	7	7	10	5	8	6	6	10	8	100	128
アゼリア	16	23	19	13	18	19	10	10	19	16	21	24	222	231
アイリス	13	12	18	22	10	8	4	3	16	16	13	16	154	145
山里	4	6	5	4	6	4	5	4	3	5	4		60	5
フュージョン	4	6	7	2	7	5	3	4		5	6	4	57	56
みずは	3		5		3		4		10		7	4	51	57
総計	91	137	118	130	100	95	79	86	96	89	117	101	1185	1288

《曜日別利用状況》

	日		月		火		水		木		金		土	
	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27
コンベンション	16	12	4	5	7	9	7	11	15	5	18	21	13	16
バケット	11	13	10	6	10	13	14	13	11	14	27	27	23	22
コベ&バケ	2	3		2		1		1		1	1	2	5	5
展示ホール	3	6	2	3		3		3	2	5	4	10	4	9
プルルーム	8	12	27	28	36	29	49	66	18	29	30	32	25	23
さくら	9	11	20	30	33	42	20	33	28	35	18	33	11	22
かすり	11	11	19	17	16	19	9	19	12	22	20	25	13	15
アゼリア	17	23	15	11	50	53	74	73	25	29	24	24	17	18
アイリス	14	12	15	13	35	22	19	23	21	20	28	27	22	28
山里	5	1	1		1		1	1	4	1	45	1	3	1
フュージョン	15	4	1	1	6	1	11	1	6	3	10	44	8	2
みずは	3	10	9	7	9	4	6	11	11	5	11	6	2	14
総計	114	118	123	123	203	196	210	255	153	169	236	252	146	175

6. インキュベーション施設(イノベーションLab.長井 i-bay)

地方創生加速化交付金を活用した市の補助金で、2階物産館を1階展示ホールに移設してインキュベーション施設に改修した。施設名を「イノベーションLab.長井i-bay」として、10月に開所した。

施設運営では、6月にインキュベーションマネージャーを委嘱するとともに、コンサルティング会社に運営指導をお願いしている。

併せて、インキュベーションマネージャー、市、商工会議所職員で構成する審査委員会、運営委員会を設置した。

施設には、個室スペース(7室)と共有スペース、打合せコーナー、会議室と3Dプリンター、大型ディスプレイ、共用のプリンター、Wi-Fi設備を備えている。

これまで、個室スペースに5つ法人・個人が入居した。当初の想定以上に応募があり順調な滑り出しとなった。

今後は、共有スペース会員(ゴールド、シルバー会員)確保に向けて、施設を利用した講習会の開催による認知度向上に努めるとともに、3Dプリンター利用会員制度などを検討する。

○ビジネスコンテスト開催準備事業

平成29年度において、若者や移住者等の起業促進、新たな「こと」起こしの促進、インキュベーション施設イノベーションLab.長井i-bay利用者増加を目的としたビジネスコンテストの開催を予定している。

開催に向けて、他地域のビジネスコンテスト事例調査、企画書作成、費用積算等の業務をコンサルタントに委託して準備を進めた。

7. 長井まちづくり基金

①平成28年度助成事業

活動事業名	申請部門	申請団体	交付決定額
旧丸横仲商店蔵群保全活用事業	①歴史的建造物利活用部門	特定非営利活動法人長井まちづくりNPOセンター	4,865,000円
菊芋作付による最上川河川敷景観整備事業	③景観創造部門	長井市観光協会	369,280円
			5,234,280円

②基金の状況

- ・平成28年度末基金残高 7,541,547円
- ・残高内訳 民間都市開発推進機構拠出分 0円
市及び市民・事業所拠出分 7,541,547円

③委員会等の経過

期 日	事 業	内 容
9月13日	第1回基金委員会事務局会	・助成金対象事業(案)について ・助成金交付要綱(案)について ・予算(案)について ・審査方針(案)について
10月14日	第1回まちづくり基金委員会	・H27事業成果発表会について ・H29支援スケジュール(案) ・助成金対象事業(案)について ・助成金交付要綱(案)について ・予算(案)について ・審査方針(案)について
11月15日	第2回基金委員会事務局会	・平成27年度助成事業成果発表会について ・まちづくり基金助成事業報告書について
11月29日	平成27年度助成事業成果発表会	・助成を行った9事業の成果発表
12月	平成29年度助成事業募集案内	広報「ながい」12月1日号に掲載
12月～1月	平成29年度助成事業募集	12月1日～1月20日
2月 7日	助成事業一次審査会(書類審査)	応募事業 3事業
2月24日	助成事業二次審査会(プレゼンテーション&質疑応答)	・応募3事業のプレゼンテーションと質疑応答 ・終了後、審査判定会を開催。
3月10日	第2回まちづくり基金委員会	

8. 中心市街地活性化に係る事業

中心市街地活性化協議会では、市で作成した「中心市街地活性化基本計画」に対して意見書を提出した。市では、平成27年度に計画を国に提出して認定を受けた。

地場産業振興センターは、中心市街地活性化協議会運営で商工会議所と連携するとともに、事業実施にあたっての具体的な係わり方について関係機関等と調整していく。

中心市街地活性化基本計画の事業として、観光交流センター「川のみなと長井」整備事業、タス再生整備事業が予定されていることを踏まえた対応を計画的に進めた。

①中心市街地活性化協議会関係

- ・平成28年 3月15日 長井市中心市街地活性化基本計画 認定
- ・平成28年 5月25日 第8回中心市街地活性化協議会
- ・平成29年 1月27日 第9回長井市中心市街地活性化協議会

9. 観光交流センター「道の駅 川のみなと長井」関係事業

地場産業振興センターが指定管理者として想定されていることを踏まえて指定管理者選定に向けた事業計画を策定した。指定管理者候補選定委員会の結果を受けて、平成28年12月議会で指定管理者指定議案が議決された。具体的な経過は以下の通り。

- ・平成28年10月25日 指定管理者指定申請書提出
- ・ 11月 8日 長井市指定管理者候補選定委員会(事業計画書等の説明)
- ・ 12月22日 長井市観光交流センター指定管理者指定議案議決
- ・ 12月22日 指定管理者の指定についての通知(市長から理事長へ)
- ・ 12月26日 長井市観光交流センター基本協定書締結

指定管理者の指定を受けて、フードコーナー(レストラン部門)の料理人選定と長井らしいメニューづくりに取り組むとともに、厨房備品、什器等の選定・発注を行った。3月2日に事務局関係者の試食会、3月中旬に関係者の試食会を開催し、3月30日の竣工式でフードコーナーメニューによる昼食を提供した。

また、物産館納入業者及び菜なポート生産者を対象とした説明会を開催(2月22日)して施設の説明、納入、出荷への協力依頼を行い、3月16日、17日の両日、施設の見学会を実施して、販売スペースの説明を行った。

10. 観光振興に係る事業

やまがた長井観光局の設立年度にあたり、豊かな地域の資源を活用し、観光まちづくりによる交流人口の増加と活力ある地域経済発展に寄与する目標を達成できるよう各種事業を展開した。事業を推進するため、会員と市民の総力を結集し、長井市での誘客受入基盤を整え、やまがた長井観光局自ら誘客の企画を提案し、かつ、長井市の素晴らしいまちの情報を全国へ発信する窓口として、また、市外から訪問する皆様への総合案内窓口としての機能確立を図った。

(1) 情報発信・プロモーション

1) 観光ポータルサイトの運営

- ① 市内観光情報を一元的に発信するため、関係団体のイベント情報や花の開花状況等、常に新しい情報を集積し、タイムリーな情報発信を行った。

*月平均セッション数 13,164(H27:3,007)/山形36%、東京20%、神奈川12%/パソコン48%、スマホ46%

*改訂内容

長井情報(ブログ)を上部に/まち歩きナビ(10コース)を上部に/交通・宿泊サイトの新設/動画(新5本、花結びより1本)の追加/特集の追加(花結びより、ながいの菓子処、長井の麺処 など

- ② 市民の代表者と一緒に部会を開催し、市内の飲食店や独自の活動を行っている人等取材し、充実した内容の記事を作成した。

特集記事、ブログ、インスタグラム等で情報発信

やまがた長井観光局ポータルサイト「フラワー長井線特集」ページに掲載。

- ③ 地域情報を充実させるため、「市民記者」を育成し、市民自ら情報発信できる体制を整備した。市民記者3名に加え、養成講座を開設し12名の参加があった。

2) パンフレット、ガイドマップ等の制作

既存の観光パンフレット等を活かしながら、分かりやすく充実した内容のパンフレットを制作した。6月以降、月一回の旅行商品チラシを作成、県内の主な案内所、旅館等30か所に設置。あら町編/横町・十日町・大町・高野町編/本町・栄町編を、各1万部制作各所に配置

3) TV・ラジオ、雑誌、新聞等による情報発信

各マスコミの他に、ミツカン酢季刊紙、JTBノジュール、るるぶなどに掲載された

4) 視察受入

視察を積極的に受け入れ、観光まちづくりに関連する取り組みの先進地としての認知度を上げた。

長野県千曲市/鹿嶋市/結城市、観光協会、物産協会/米沢市、コンベンション協会、置賜総合支庁/置賜協力隊員研修/秋田県羽後町商工会/真室川町/羽後町議会/米沢雇用創造協議会/フラワー長井線関連

(2) 滞在交流型旅行商品の企画・実施

1) 滞在交流型旅行商品企画事業

部会等を通じて、市民や市内の事業者、ボランティアガイド等と協働で滞在交流型旅行商品を企画し、商品のラインナップを充実させた。

項目	誘客実績	商品催行数	商品造成数	売上
滞在交流型(おらん旅ながい)	283人	29	51	642千円
受注型企画旅行	98人	8	—	
手配旅行	105人	12	—	
タイアップ型	1,788人	4	4	4,942千円
計	2,275人	53	55	5,584千円
バス誘客助成事業による実績	3,530人			
全誘客数 計	5,804人			

2) 実施・受入体制の整備

滞在交流型旅行商品、タイアップ商品の構築に合わせ、各事業者と連携し、実施・受入体制の充実を図った。

平成29年度タイアップ事業決定(3月13日現在)

* 福島交通観光(福島)	4月	8台程度	
* 日産観光(茨木)	5月	5台程度	
* 那須中央観光(栃木)	6月	2台程度	
* 読売旅行(新潟)	4月	3台程度	
* 読売旅行(新潟)	6月	4台程度	
* 福島交通観光(福島)	5月	8台程度	
* 福島交通観光(福島)	6月	8台程度	
* 福島観光自動車(福島)	6月	2台程度	
* 河北新報トラベル(宮城)	5月	5台程度	
* 読売旅行(福島)	4月	15台程度	計96台

3) 既存の広域観光事業を活用した商品の企画

「置賜さくら回廊」等の既存の広域観光事業を活用しながら、近隣市町や交通機関、関係団体と連携し、広域的な観光旅行商品を企画する。

広域旅行商品(クーポン方式)5商品の販売を2月から発売した。フラワー長井線食堂車モニターツアーを2月に実施(交付金事業)

(3) 地域資源を活用した特産品の開発及び販売システムの構築

1) 地域資源を活用した特産品の開発事業

市内菓子店と連携し、部会を通して販売方法等の戦略を立てながら、長井のお菓子に着目したお土産品等紙袋を制作した。(交付金事業)

2) 販売システムの構築事業

道の駅フードコート内の菓子ケースの菓子販売のシステムを構築した。(交付金事業)

3) 麺菓子のデータベース化

市内の麺類・菓子店舗のデータベース化を図った。ポータルにも掲載。(交付金事業)

(4) 誘客宣伝に関する営業活動の強化

1) 営業推進活動

① 旅行会社との提携の強化

長井市内で行ってきたこれまでの実績を活かしながら、旅行会社への営業活動を行い、提携商品の造成を促進する。

② 旅行商談会等の活用と、キャラバンや交流都市でのイベントへの参加

旅行商談会等を活用し、新たな顧客の獲得を目指す。また、キャラバンや交流都市でのイベント等へ参加し、長井市のPRを行い、誘客へつなげる。

○営業先

- * 仙台圏 日本旅行東北本社/JTB東北本社/びゅうトラベルサービス/近畿日本ツーリスト東北本社/読売旅行仙台営業所/東北観光推進機構
- * 首都圏 クラブツーリズム第二国内旅行センター/クラブツーリズム国内コミュニティー/クラブツーリズムテーマ旅行部ユニバーサルデザイン旅行センター/クラブツーリズム首都圏第一バス旅行センター/クラブツーリズム地域交流部/JTBメディアリテリング
- * 新潟圏 新潟県旅行業協会/新潟交通国内企画課
- * 北関東圏 茨城県旅行業協会/新常磐交通観光/タビックスいわき支店/たびごこち/日立電鉄交通サービス/茨木交通本社/日産観光水戸営業所/農協観光茨木支店/読売旅行水戸営業所/JRバス関東水戸支店/関鉄観光バス本社/日立電鉄交通土浦/農協観光土浦旅行センター/栃木県旅行業協会/国谷観光/栃木交通ツアー/関東バス旅行者/読売旅行宇都宮営業所/東野交通/東野交通大田原旅行センター/農協観光栃木支店/富士観光バス/TCB観光/東武トラベル興業/東武旅行業務センター/つつじ観光佐野営業所/ユーミプランニング/埼玉県旅行業協会/タビックスジャパンさいたま/ロイヤル観光/朝日トラベル/大堰観光/加藤観光/共同トラベル/サン旅行開発/秩父観光興業/農協観光熊谷支店/本部観光社/深谷観光バス/武蔵観光/山口観光
- * 福島圏 一社福島県旅行業協会/旅行サロン福島御山店/日本旅行福島支店/福島交通観光
- * 福島中通り圏 福島交通観光白河営業所/さくら観光/福島交通観光須賀川営業所/福島交通観光郡山営業所/郡山中央交通郡中トラベル/福島観光自動車/読売旅行郡山営業所/農協観光郡山支店/福島交通観光二本松営業所/タビックス福島支店

③ 観光営業大使

東京事務所顧問様、長井中央青果会長様、加藤紙器様に依頼。1月からスタート。

2) 誘客強化事業

長井を訪れる観光貸切バスへの支援を行い団体観光客の誘客を図った。

5エージェント(読売旅行/福島農協観光/阪急交通社鹿児島支店/クラブツーリズム)/10商品/申請台数88台/申請金額3,950千円 実績台数94台/精算金額2,850千円

(5) 会員サービスの提供と会員の拡大

1) 会員への情報提供と連携体制の整備

会員の皆様に対し、情報発信等を通して、誘客やお客様を迎えるための体制の整備を進めた。

2) 新規会員の加入促進

会員の状況

会員種別	件数	口数	金額(円)
普通	42	59	505,000
賛助	22	25	125,000
計	64	84	630,000

(6) 会議等

- ・やまがた長井観光局理事会

第1回：8月3日、第2回：9月9日、第3回：12月14日、第4回：3月29日

●観光事業(長井市観光協会事業)

平成28年度は、近年の観光客数の伸び悩みという現況の中で、まつりの企画・実施については、各委員会で検証作業を積みながら攻めの観光を展開し、合わせて、市民皆様の観光に対する意識改革の向上に努め、協力と参画を得ながら、長井の独自性の磨き上げを図った。

また、4月から置賜地域地場産業振興センターと事務局を融合し、やまがた長井観光局とともに地域全体の観光サービスの質の向上を図りながら、まつり事業と連携した取り組みを行った。

① 主要実践内容

- ・地域特性を更に活かした魅力推進と集客効率を高めるまつり企画・運営
- ・やまがた長井観光局との連携強化・情報共有
- ・総合案内業務の充実と的確な情報発信
- ・国内及び訪日外国人観光客誘致活動と受入体制の整備

② 花観光の推進(桜・白つつじ・あやめまつり)

降雪量も非常に少なく、3月から穏やかな暖かい天候で推移した影響もあり、桜も近年に無く早い開花を迎え、白つつじ、あやめに関しましても開花が早まり順調な生育状況となった。各まつりにおいて、開園当初から個人客の動きも早く、土産等の販売額も好調でしたが、まつり後半については、花も無い現状となり来園者についても伸び悩んだ結果となった。以前として大型バスの入れ込み状況は低迷しているが、特に、あやめまつりへの一般来園者が大きな伸びを示した。また、各まつりでの物産販売の状況については、上向きに転じており、今後も改善を加えながら安定した収益を目指す。

【さくらまつり】（置賜さくら回廊） ※（ ）内前年度データ

◎開花推移

久保桜	開花：4/11 (4/18)	見頃：4/16 (4/24)
大明神桜	開花：4/12 (4/21)	見頃：4/14 (4/21)
最上川堤防	開花：4/10 (4/15)	見頃：4/14 (4/19)

◎観客入込数

久保桜	39,900 (45,600)
大明神桜	11,900 (15,700)

◎車輦台数

久保桜 (大型)	307 (423)
” (乗用車)	9,700 (10,200)
大明神桜 (大型)	96

【つつじまつり】

◎開花推移

開花：5/6 (10)	満開：5/12～ (16～)
-------------	----------------

◎観客入込数

99,600 (93,200)

◎車両台数 (大型バス)

9 (8)

◎物産販売額

つつじ館	585,180 (550,232)
------	-------------------

【あやめまつり】

◎開花推移

開花：6/9 (18)	見頃：6/15～ (22～)
-------------	----------------

◎観客入込数

27,900 (24,400)

◎車両台数(大型バス)

218 (221)

◎入園者数

大人一般	9,350 (6,794)
割引入園	2,122 (1,456)
大人団体	5,006 (4,122)
小 人	169 (99)
小人団体	49 (34)
市 民(有料期間)	7,453 (5,181)

無料入園	3,769	(6,681)
------	-------	---------

◎物産・食堂売上

あやめ会館1F食堂	1,188,520	(959,440)
1階売店	125,510	(198,130)
2階食堂	247,694	(202,114)
物産館	3,142,683	(2,949,060)
外売店	1,874,994	(1,241,344)
あやめ苗	436,200	(331,800)

◎入園料

7,352,700	(5,538,600)
-----------	-------------

③ 伝統と資源を活かした観光の推進(黒獅子・水まつり)

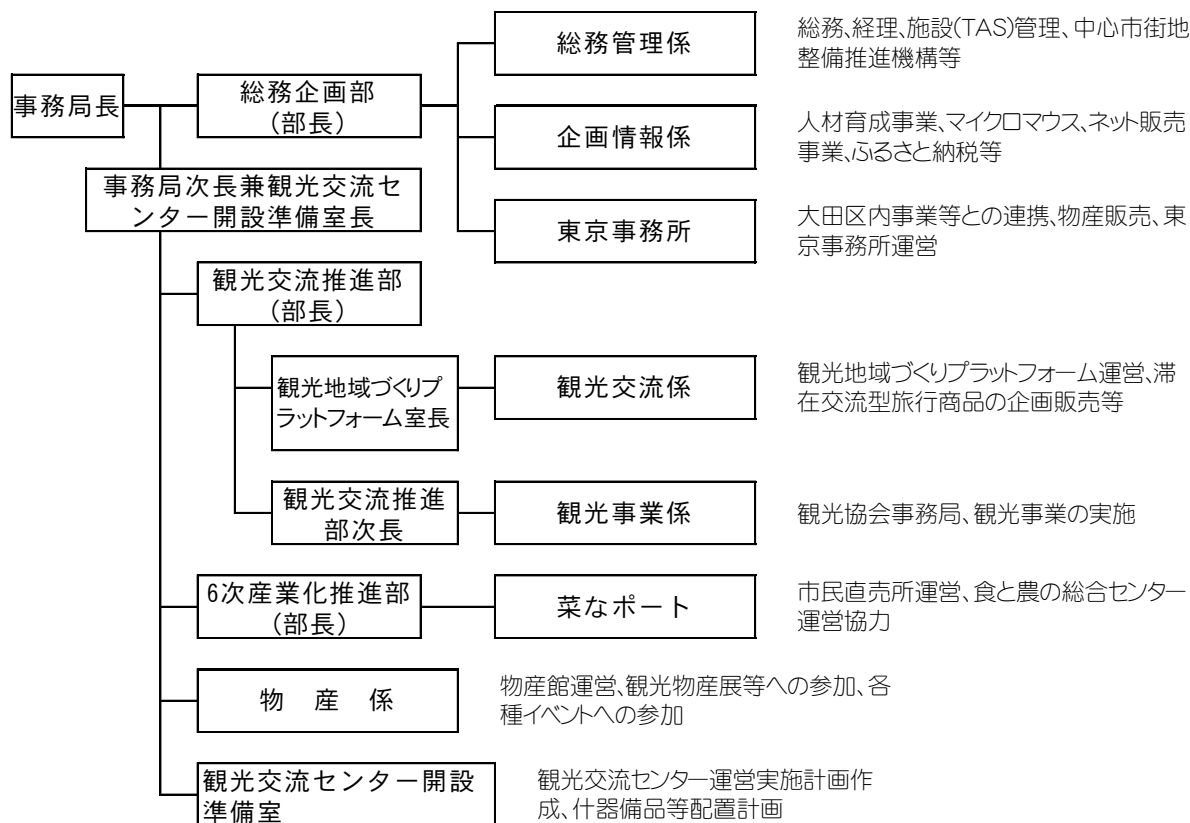
黒獅子まつりや、水まつり花火大会への市民の皆様からのご芳志、市内商店・事業所様からの多大なるご協賛を賜り、まつり運営についての大きな原動力となっており、多くの市民皆様の善意の支えが観光事業の確固たる基盤となっている。

11. 組織の見直し

1) 平成28年度事務局体制

平成28年4月、新たに立ち上がった観光地域づくりプラットフォーム「やまがた長井観光局」に合わせて、観光協会事務局の融合を図ることで観光事業と物産事業を一体的に推進する体制が整った。観光協会の観光事業とともに、やまがた長井観光局と連携して誘客事業を進めてきた。また、懸案であった観光協会事務局職員の身分保障等が確立されたので、より強力な事務局体制となった。

平成28年度 事務局体制図



2) 平成28年度以降に向けた組織づくりについて

組織体制の強化を図るため総合職職員を採用するとともに、平成29年度開業予定の観光交流センターの指定管理者を想定し開業準備を推進するため「観光交流センター運営マネージャー」を採用した。併せて、総合職職員と合わせて重層的な人事構成とするため、臨時職員から専門職職員を登用した。

○新規採用職員

- ・総合職 3名
- ・観光交流センター運営マネージャー 1名
- ・専門職 2名

12. 財団の主な庶務的事項

(1) 理事会の開催

① 第11回理事会

* 期 日 平成28年 5月26日(木)

- * 議 案
- ・平成27年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について
 - ・理事及び監事候補者の推薦について
 - ・第4回評議員会の招集について
 - ・平成28年度収支補正予算(案)について

② 第12回理事会

* 期 日 平成28年6月23日(木)

- * 議 案
- ・一般社団法人置賜地域地場産業振興センター理事長及び副理事長の選任について

③ 第13回理事会

* 期 日 平成28年12月21日(水)

- * 議 案
- ・平成28年度収支補正予算(案)について

④ 第14回理事会

* 期 日 平成29年3月22日(水)

- * 議 案
- ・平成28年度収支補正予算(案)について
 - ・平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
 - ・職員就業規則の制定について
 - ・非正規スタッフ就業規則の制定について
 - ・事務局組織等規程の一部改正について

(2) 評議員会の開催

① 第4回評議員会

* 期 日 平成28年6月23日(水)

- * 議 案
- ・理事及び監事2名の選任について
 - ・平成27年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について